

2019年9月30日

『大東建託グループ 環境報告書2019』発行

環境経営の取り組みをステークホルダーの皆さまへご紹介

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)のグループ会社、大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、9月30日、当社グループの環境経営に関する取り組みを報告する「大東建託グループ環境報告書2019」を発行しました。

本報告書は、本年7月に発行した、当社グループの財務・非財務情報や成長戦略を報告する「大東建託グループ統合報告書2019」における「環境への取り組み」のバックデータとして、当社グループの環境経営に関する活動や実績を掲載しています。また、発行にあわせ、ホームページ「環境への取り組み」も更新しています。

当社グループは、賃貸住宅のリーディングカンパニーとして、ZEH賃貸住宅の積極的な展開や、建物価値の向上、快適な住空間の実現、環境負荷の低減(CO2の削減)を目指し、グループ全体で環境経営に取り組んでいます。今後も、ステークホルダーの皆さまに環境経営の取り組みをご理解いただけるよう、積極的な情報開示に努め、さらなる企業価値の向上を目指します。

■「環境報告書2019」の主な内容



環境報告書2019



ホームページ「環境への取り組み」

1. トップコミットメント	・ 経営トップによる環境経営のビジョン、メッセージ
2. 特集「脱炭素社会の実現に向けて」	・ 賃貸住宅事業における取り組み ・ 再生可能エネルギーを活用した取り組み ・ 温室効果ガス削減目標による取り組み強化
3. 環境中長期目標と達成状況	・ 持続可能な社会の実現に向けた取り組み ・ 気候変動に関するリスクと機会 ・ 環境目標2018年度実績と関連するSDGs
4. 環境に配慮した取り組み	・ 「持続可能な社会」の実現に向けた各事業における環境への取り組み詳細
5. 環境配慮型経営	・ 環境マネジメントシステム ・ サプライチェーンマネジメント
6. マテリアルバランス	・ 事業活動における環境負荷
7. 主要データ集	・ 資源、エネルギーの投入状況 ・ 環境負荷の排出状況

■ 本報告書のPDFデータは以下のURLよりダウンロードできます。

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/environment/environmental-report/>

■ 「環境への取り組み」WEBサイトはこちら

<https://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/environment/>

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174

<参考:環境に関するトピックス>

「日経環境経営度調査」 2年連続でトップ3にランキング

日本経済新聞が実施した「第22回環境経営度調査※」の建設業部門において、3位(昨年は2位)を獲得し、2年連続でTOP3にランクインしました。当社は、5つの評価項目のうち、3項目で100点(満点)を獲得するなど、すべての項目で高い評価を獲得しました。

※ 企業が環境対策を経営と両立させる取り組みを評価する調査で、日本経済新聞社が1997年から毎年実施している。今回は上場と非上場の有力企業のうち、小売り・外食、電気・ガス業、建設業などの製造業1,731社、製造業以外の業種1,318社を対象に、2018年12月から2019年3月に実施し、599社から有効回答を得ている。建設業の評価指標は、製造業の5指標に準じており、(1)環境経営推進体制、(2)汚染対策・生物多様性、(3)資源循環、(4)製品対策、(5)温暖化対策、の5指標で評価され、スコア算出の際は、評価指標によって最高点が異なるため、最高点を100点、最低点を10点に変換し、最高スコアは500点としている。

国際環境イニシアティブ「RE100」に加盟 ~100%再生可能エネルギーでの事業活動を宣言~

2019年1月31日に、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーとすることを旨とする国際的な環境イニシアチブ「RE100 (Renewable Energy 100)※」に加盟しました。当社グループは、賃貸住宅における太陽光発電の普及や事業運営の再生可能エネルギー化を通じて、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいきます。



※ RE100(Renewable Energy 100): 事業活動に必要なエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄うことを目標に掲げる企業が参加する国際的な環境イニシアチブ。2014年に、イギリスに本部を置く国際環境NPO「The Climate Group」と「CDP」が中心となって設立。「RE100」ホームページ <http://there100.org/>

国際環境イニシアティブ「SBT」の認定を取得 ~当社グループの温室効果ガス削減目標~

2019年1月22日に、当社グループが設定した温室効果ガス削減目標が、パリ協定が目指す「2°C目標」を達成するために科学的根拠のある水準であるとして、「SBT (Science Based Target)※」の認定を受けました。今後は、ZEH賃貸集合住宅の普及を通じて、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいきます。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

※ SBT(Science Based Targets): パリ協定に基づき、産業革命時期比の気温上昇を「2°C未満」にするために、企業が気候科学(IPCC)に基づく削減シナリオと整合した削減目標を設定し、認定を受けることを推奨する環境イニシアチブ。「SBT」ホームページ <https://sciencebasedtargets.org/>